

## 学習や行動についての実態把握 【2次チェック】

立 中学校

ふりがな 氏名		(男女)	第	学年	組	番	平成	年度
巡回相談や専門家に相談したことがある。					(有 無)			
発達検査を実施している。					(有 無)		H	.
個別の指導計画を作成している。					(有 無)		H	年～

(チェック)

	具体的な困難やつまずき	/	/
聞く	・ 指示や説明の理解が不十分で、聞き間違いや聞き返しが多い。		
	・ 集団場面での指示や説明を、正確に聞き取れていないことが多い。		
	・ 学級の話し合いについていけず、内容を理解することが難しい。		
話す	・ 言語表現が苦手で、言葉につまることが多い。		
	・ 話があちらこちらにとんで、筋道を立てて話すことができない。		
	・ 思いつくままに話すなど、会話が一方的である。		
読む	・ 小学校4年生程度の常用漢字が習熟されておらず、読めない漢字が多い。		
	・ たどたどしい読み方で、読み飛ばし、読み間違いが多い。		
	・ 文章の内容を正しく読み取ることが難しい。		
書く	・ 乱雑で判読が難しい文字を書く。		
	・ 小学校4年生程度の常用漢字が習熟されておらず、書けない漢字が多い。		
	・ 板書が正確に写せなかったり、写すのに極端に時間がかかったりする。		
	・ 文章を書いたときに文法的な誤りが多く見られる。		
	・ 特殊音節(拗音、促音、長音)や助詞の表記に誤りがある。		
計算する	・ 通分・約分などの分数の計算ができない。		
	・ (2年～)正の数・負の数の簡単な計算ができない。		
	・ 計算に時間がかかる。簡単な暗算ができない。		
	・ (2年～)文字の計算についてのきまりや公式などの理解が困難である。		
推論する	・ 文章題を読んで計算式に表したり、文章を読んで仮定や結論に分けたりすることが難しい。		
	・ 簡単なグラフや図形をかくことができない。		
	・ 簡単な表の読み取りができない。		
	・ 早合点や飛躍的に考えたりして、順序立てて考えることができない。		
	・ 目的に沿って行動を計画し、必要に応じてそれを修正することが難しい。		

英語	・アルファベットの読み書きが完全にはできない。		
	・簡単な英文を話すことはできても、その英文を読むことは難しい。		
	・簡単な英語の綴りが覚えられず、英単語が書けない。		
運動	・手先が非常に不器用で、物を作る・道具を使う・楽器を演奏する等が苦手である。		
	・全身運動（走・跳・投）が極端にぎこちない。		
	・集会や授業などで、同じ姿勢を保つことが難しく、すぐに姿勢が崩れる。		
感覚	・触ることや触られることに過敏な反応を示す。		
	・特定の音や光に過敏な反応を示す。		
対人関係	・ルールやマナーを守らないので、級友とのトラブルが多い。		
	・級友との対人関係がうまく取れず、クラス内で孤立している。		
コミュニケーション	・場面や状況、相手の感情などを理解できずに、話したり行動したりする。		
	・冗談が通じない。		
	・相手や状況に応じた話し方ができない。		
こだわり	・同じ動作や質問を繰り返す。		
	・興味のあることには取り組むが、興味のないことはやろうとしない。		
	・自分なりのやり方にこだわり、周囲からの助言に応じようとするしない。		
不注意	・注意が散漫で、一つのことに注意を集中することが難しい。		
	・整理整頓が苦手で、物をよくなくす。		
	・忘れ物が多い。		
	・課題や係活動、約束事など、すぐ忘れる。		
多動性	・授業中、離席することが多い。		
	・授業中、手遊びが多い。		
	・場に不適切な発言が多く、注意しても多弁が止まらない。		
衝動性	・突然大声を上げる。		
	・質問が終わらないうちに、すぐに答えてしまう。		
	・興奮しやすく、すぐカッとなるなど、感情のコントロールが困難である。		

実施年月日	平成	年	月	日
	平成	年	月	日